

平成22年6月21日

平成22年度中小商業活力向上事業(第2次募集)採択結果について ～ 商店街の活性化支援 16事業を採択～

関東経済産業局は、平成22年度中小商業活力向上事業の第2次募集を本年4月30日から5月18日まで受け付け、本日付けをもって商店街の環境基盤整備、空き店舗活用、イベント等の計16事業を採択しました。(採択事業の概要については別紙参照)

特徴的な採択事業(例)

1. 特定非営利活動法人東久留米ふれあいの街(東京都東久留米市)
 - 空店舗を活用した地域コミュニティの拠点づくり -

商店街周辺に所在する大規模集合団地の住民の高齢化が進む中、地域住民の交流スペースとパソコン教室を開催する等、空店舗を活用して地域コミュニティ施設の拠点を整備する。また、商店街の情報発信の場としても活用するほか、高齢化が進む地域住民と商店主双方のITスキル向上を図り、地域及び商店街情報の発信力を強化することによって、商店街への来街者数の増加を目指す。
2. 逗子ポイントカード事業協同組合(神奈川県逗子市)
 - 社会貢献活動促進の多機能型ポイントカードシステム導入 -

市民の社会貢献活動を促進するために、地域でのボランティアやエコ活動に対してポイントを付与する多機能型ポイントカードシステムを導入する。また、地元商店街を利用する高齢者・子育て世代に優遇ポイントを付与する等、地域住民による地域づくりと高齢者に優しいポイントカードのアピール及びポイントの利用促進を図ることによって、ポイントカードの保有者数、商店街への来街者数及び売上の増加を目指す。

本事業は、商店街振興組合、商工会、商工会議所、民間事業者等が行う、商店街等における中小商業の活性化の取組で、少子高齢化、安全・安心、低炭素社会構築等の社会課題に対応する事業に対し経費の一部を支援するものです。

制度の概要及び公募要領は、下記アドレスよりご覧いただけます。

<http://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/ryutsu/shougyou/20100428katsuryoku2.html>

(本発表資料のお問い合わせ先)

関東経済産業局 産業部 流通・サービス産業課 商業振興室

担当者：目黒、鈴木、水嶋

電話：048-600-0318(直通)

平成22年度中小商業活力向上事業（第2次募集）に係る採択事業の概要

地域商店街活性化法に基づき認定を受けた商店街活性化事業計画の事業実施者

	地域	事業実施者	事業概要
1	栃木県 宇都宮市	宇都宮オリオン通り商店街振興組合	環境基盤整備の一環として老朽化したアーケードを全面改修するとともに照明・ディスプレイ用 LED パネルを設置する。ナイトバザール及び地元芸術大学と連携した活性化事業の実施等により、ハード・ソフト両面からまちの魅力を高め来店者数の増加を目指す。
2	栃木県 日光市	足尾町商工会	銅山発見から400周年の今年、銅山の街のイメージに合わせ街路灯の傘を銅素材のものにするとともに照明を LED 化し整備することによって、「銅都」としてのイメージアップを図り、また商店街で周年イベントを実施することにより観光客数及び商店街の売上の増加を目指す。
3	埼玉県 草加市	わいわいロード商店街振興組合	街路灯を商店街のコンセプトである「夢空間・おとぎの杜」のイメージに合わせ改修するとともに、クリスマス・カーニバル、ナイト・バザール等新たなイベントの開催によって来街者数の増加を目指す。
4	東京都 足立区	全日食チェーン商業協同組合連合会	加盟店・本部連携型 POS システムを導入し、特売情報・顧客情報等を本部で一括管理してデータ分析・活用を行うことにより、業務の効率化、顧客サービス向上を図ることによって、加盟中小商業者の経営基盤の強化及び売上の増加を目指す。
5	東京都 渋谷区	商店街振興組合 原宿表参道櫛会	今後益々増加が見込まれる中国人観光客用の銀聯カード決済用端末を導入するとともに、留学生と連携して英・中・韓国語版のガイドブック及び web サイト制作等一体的な広報を行うことで訪日観光客の誘引と回遊性を促進することによって、来街者数及び売上の増加を目指す。
6	東京都 台東区	浅草新仲見世商店街振興組合	昨年度に引き続き商店街の環境基盤整備の一環としてアーケードの第2期改修を行い、「ホオズキ市」「羽子板市」等のイベントの充実を図ることによってハード・ソフト両面から商店街の魅力向上を図り、来街者の滞在の利便性を高める快適空間を提供することによって、来街者数及び売上の増加を目指す。
7	東京都 千代田区	秋葉原タウンマネジメント(株)	昨年度に引き続き「電気のみち秋葉原だからできる環境貢献」をキーワードに「アキバグリーンフェスティバル 2010」を開催し、秋葉原環境クラブ 2010、秋葉原電気街まつり等7つの環境をテーマにしたイベントを実施する。また、開催期間中にポイントシステムを導入することにより、まちへのリピート力を高め、イベント来場者数及び売上の増加を目指す。
8	東京都 杉並区	(株)地域協働推進機構	昨年度設置した空店舗を活用したインキュベーションオフィスの運営を軸に、社会的起業創出のためのセミナー等の開催、オフィス内に設置する収録スタジオから商店街情報のネット配信及び web の活用を行うこと、オフィス稼働率の向上及びポータルサイト登録者の獲得を目指し、商店街に昼間のにぎわいを生み出す。

9	東京都 杉並区	高円寺フェス事務局	昨年に引き続き、高円寺全域の商店街をエリアとして10月に「高円寺フェス2010」を開催する。一般のイベントに加え、「お店に背中を向けないイベント」をキーワードに全店舗が100円の商品を提供する等個店参加型のイベントを実施することで、買い物客数の増加を図り、イベント来場者数及び売上の増加を目指す。
10	東京都 東久留米市	NPO法人東久留米ふれあいの街	商店街周辺に所在する大規模集合団地の住民の高齢化が進む中、地域住民の交流スペースとパソコン教室を開催する等、空店舗を活用して地域コミュニティ施設の拠点を整備する。また、商店街の情報発信の場としても活用するほか、高齢化が進む地域住民と店主双方のITスキル向上を図り、地域及び商店街情報の発信力を強化することによって、商店街への来街者数の増加を目指す。
11	神奈川県 逗子市	逗子ポイントカード事業協同組合	市民の社会貢献活動を促進するために、地域でのボランティアやエコ活動に対してポイントを付与する多機能型ポイントカードシステムを導入する。また、地元商店街を利用する高齢者・子育て世代に優遇ポイントを付与する等、地域住民による地域づくりと高齢者に優しいポイントカードのアピール及びポイントの利用促進を図ることによって、ポイントカードの保有者数、商店街への来街者数及び売上の増加を目指す。
12	神奈川県 横浜市	青葉台連合商店会	地域の3商店街が連携して大型及び店舗型デジタルサイネージを導入し、情報発信やイベントを行うことにより近隣大型店との競争力を高める。また防犯カメラを設置し地域住民の安全・安心を高めることによって、商店街への来街者数の増加を目指す。
13	新潟県 小千谷市	小千谷市東大通商店街振興組合	空店舗を活用した「農産物直売所」、「惣菜ショップ」及び「たまり場」の設置・運営を行う。遠方の郊外店へ買い物に行くことが難しい高齢者や乳幼児を抱える子育て世代をメインターゲットとして、近隣での食品購入の利便性を提供することで商店街への来街者数の増加を目指す。
14	新潟県 糸魚川市	青海クローバースタンプ会	初期投資が安価で操作も簡易なスタンプカードシステム(QRコードを印鑑で捺印する形式)に切り替えることにより、管理運営の効率化を図り、加盟店の利便性を高めることによって、加盟店数及びスタンプ発行高の増加を目指す。
15	長野県 佐久市	岩村田本町商店街振興組合	空店舗を活用し高校生によるチャレンジショップ及び地元食材を使用したB級グルメ(米粉を使用したうどん)を提供する食堂を開設し、若者の集客を狙う。また商店街川柳の募集や次世代経営者のための研修事業の実施により、客側・商店側双方の活性化を図ることで、商店街への来街者数増加を目指す。
16	静岡県 静岡市	財団法人静岡市振興公社	模型製造のメッカ静岡市で8ヶ月に亘って開催される「模型の世界首都静岡ホビーフェア」に訪れる観光客を商店街に誘導するため、デジタルサイネージを活用したモバイルウォーキングを実施することによって商店街への来街者数及び滞在時間の増加を目指す。